

学校名 越谷市立大沢小学校
所在地 埼玉県越谷市大沢2丁目13番21号
電話 048-974-8522

1 本校の概要

本校は明治10年に開校し、令和3年2月で開校144年目を迎え、学級数16児童数410名の中規模校である。道徳科を要としたすべての教育活動を通して行われる道徳教育の研究を34年間継続しており、心の教育の一環としても、学校司書、図書ボランティアとの連携を図りながら学校図書館の整備や児童の読書習慣定着に向けた取組を進めている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・司書教諭・学校司書などを活用した取組

(2) 実践の概要

ア 学校司書によるおすすめの本紹介

4、5月の臨時休業中も児童が本とふれあい、読書できるよう学校司書と協力し、おすすめの本を紹介する取組を行った。越谷市教育委員会公式「YouTube チャンネル」を活用して低・中・高学年におすすめの本を紹介する動画を学校司書と共に撮影し、各家庭で観られるようにした。



イ 読書スタンプラリーの実施

本校では新型コロナウイルス感染症による感染防止のため、図書室利用を学年ごとに日替わりで割り振っている。そのため、図書室の利用人数や、貸出冊数がなかなか増えなかった。そこで多くの児童に図書室を利用してもらうためにはどうしたらよいかを図書委員会の児童に考えさせ、児童発案で「読書スタンプラリー」を実施した。学校司書とも連携し、各学年の目標に達すると通常1冊借りられるところを2冊借りられるようにした。



ウ 国語の授業を活用した本の帯とポップ作成

4年生の国語の学習を活用して、図書室に置いてある本の中から自分が紹介したい本を選び、本の帯とポップを作成し掲示した。



エ 図書環境ボランティアによる賞状作成

10冊借りるごとに図書環境ボランティアの方々が作成したしおりや賞状をもらえる取組を毎年行っている。デザインも毎年新しくしている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 学校ホームページでも動画公開を知らせたため多くの家庭での視聴につながった。
- イ スタンプラリーを実施したことで、普段あまり図書室を利用しない児童の利用も見られた。
- ウ しおりや賞状のデザインを毎年度変えており、そのことが励みとなり積極的に図書室を利用する児童の様子が見られた。

(2) 課題

- ア 読む本の質の充実
- イ 学校全体の更なる読書率の向上
- ウ 学校図書館を活用した授業の充実

(3) おわりに

今後は、各教科等における図書、新聞、視聴覚資料等を活用した学習を通して、児童の「思考力・判断力・表現力等」を育む授業の充実にも努める。